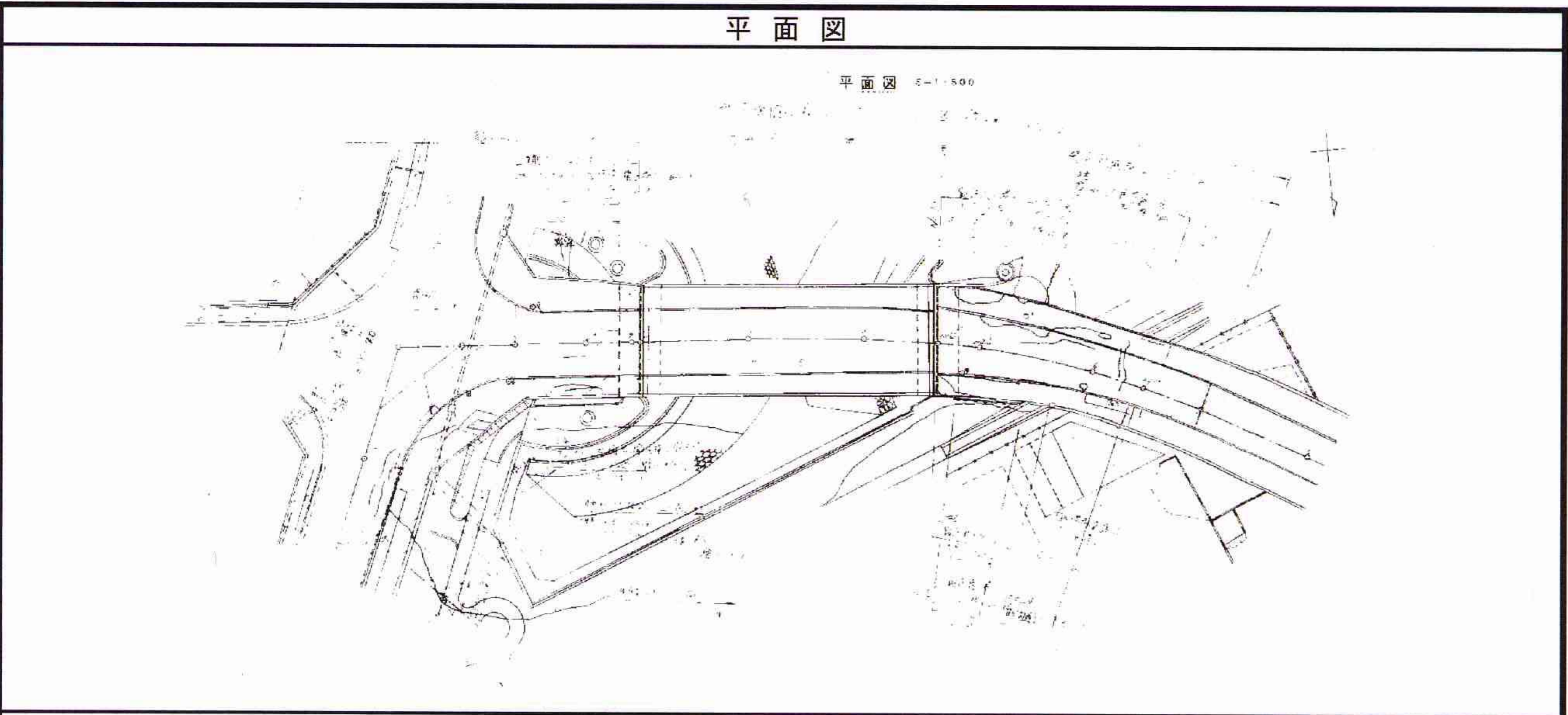
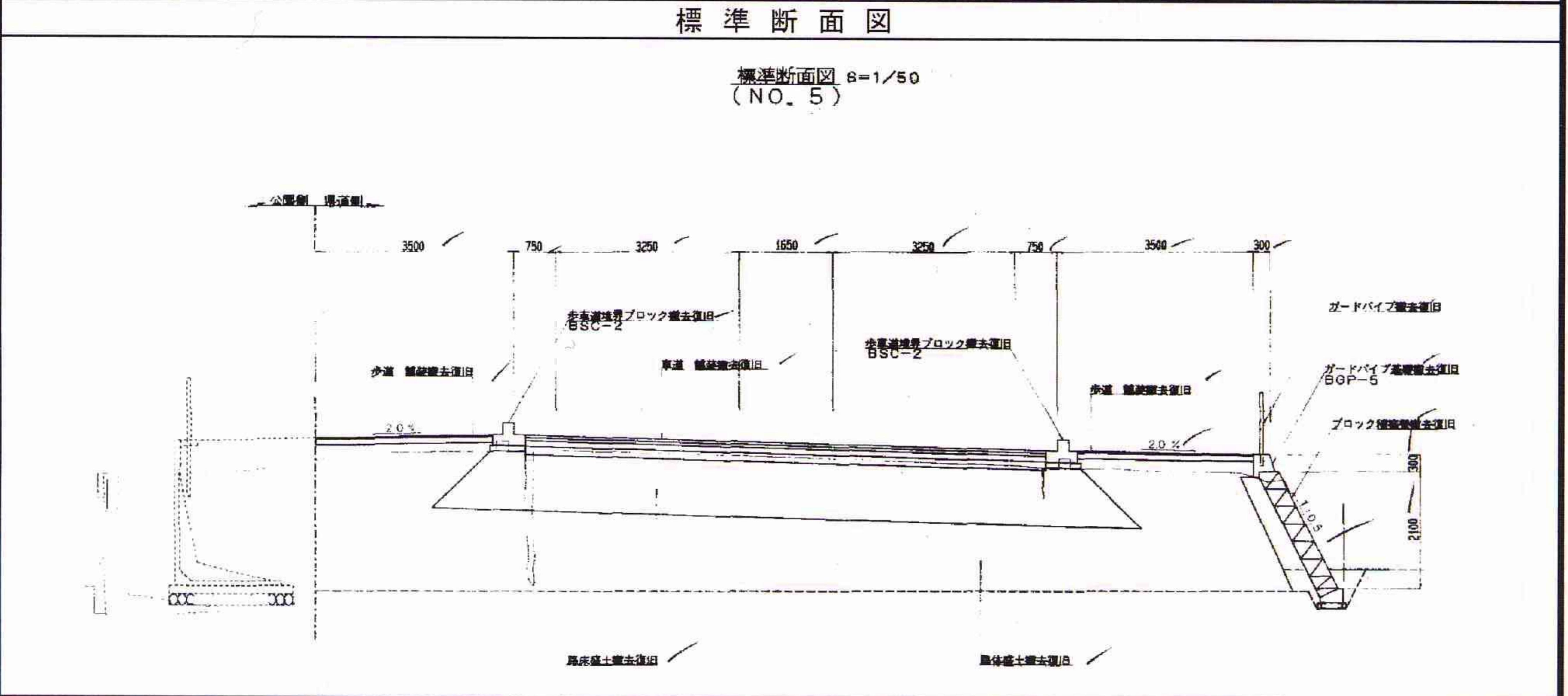


平面図



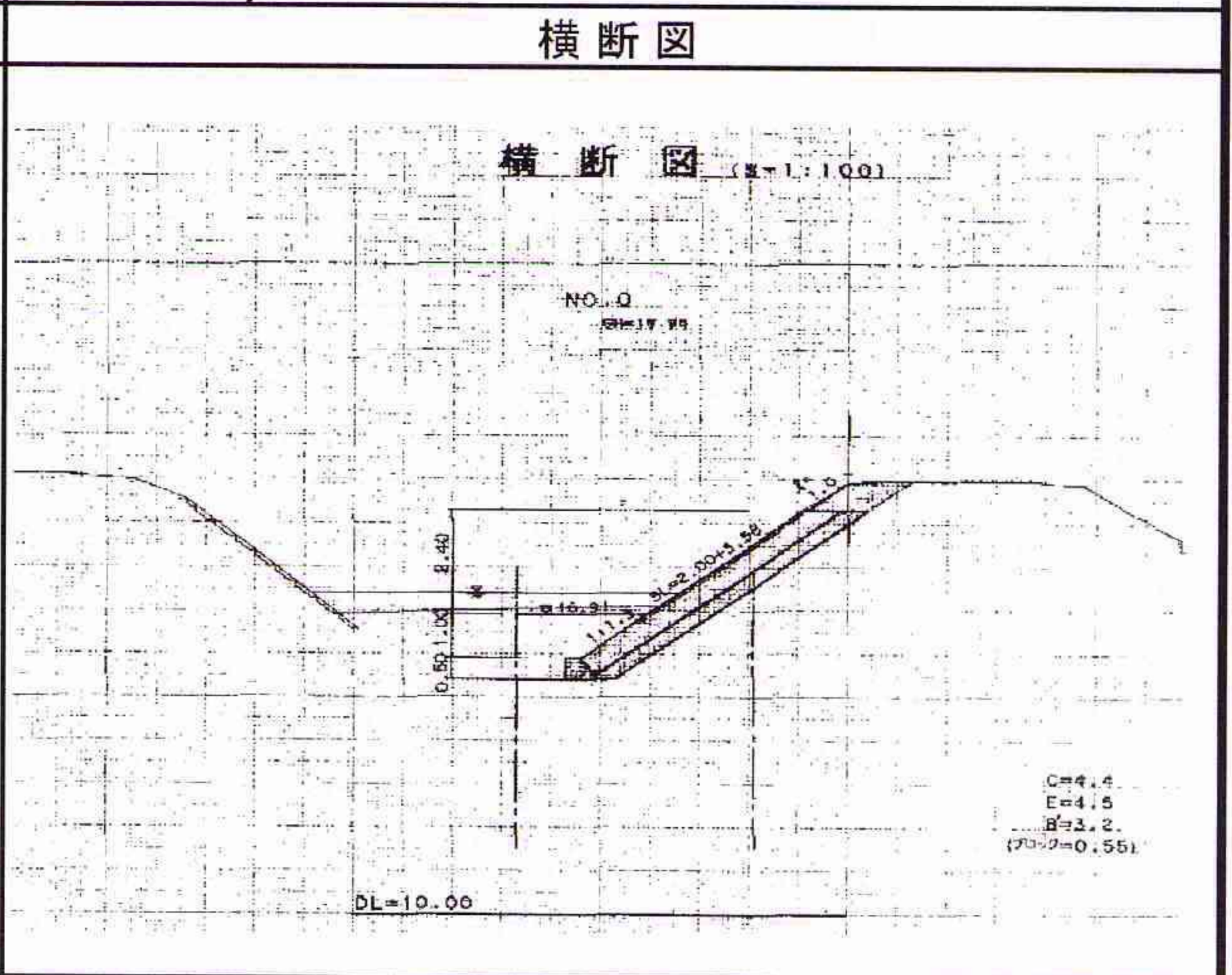
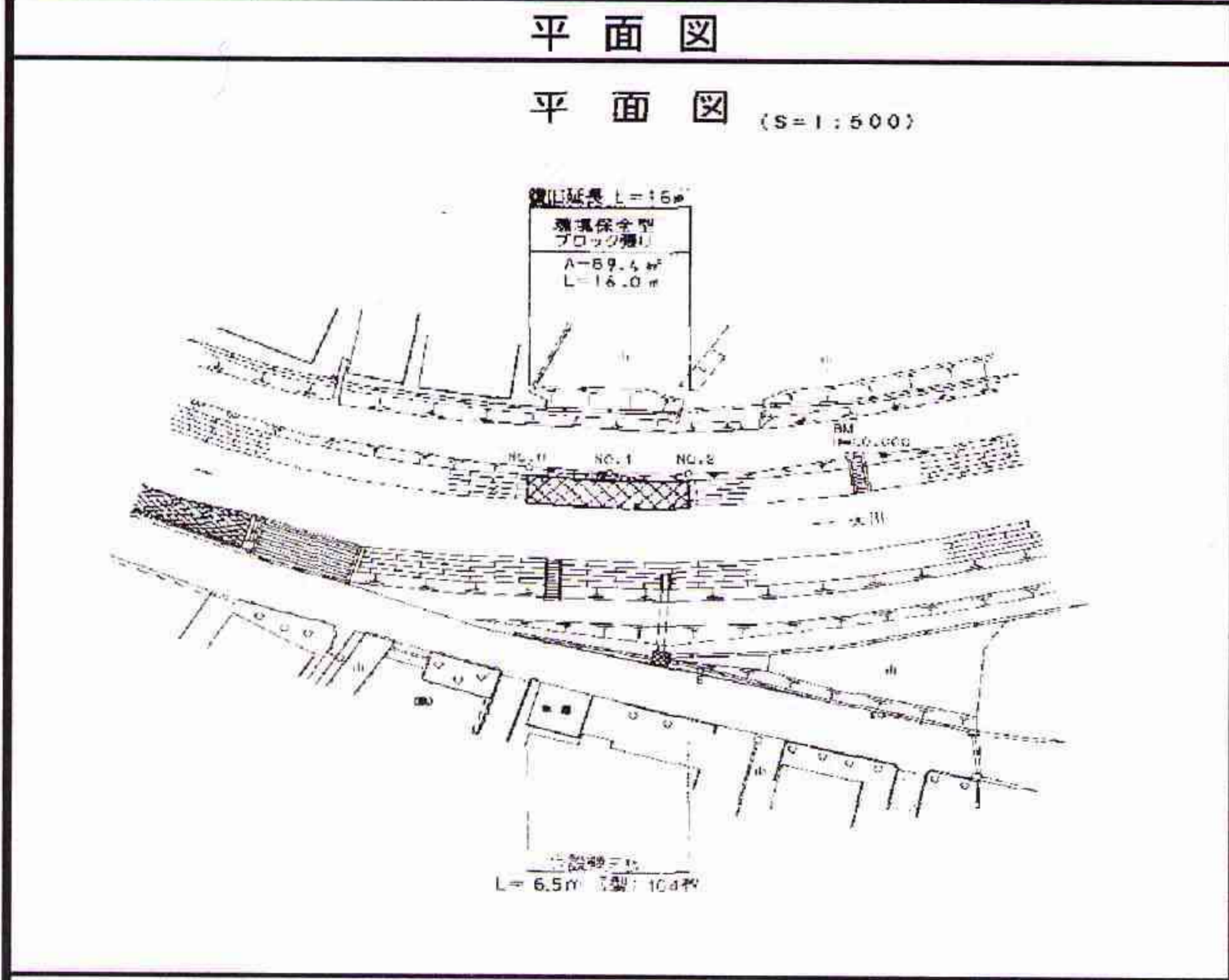
標準断面図



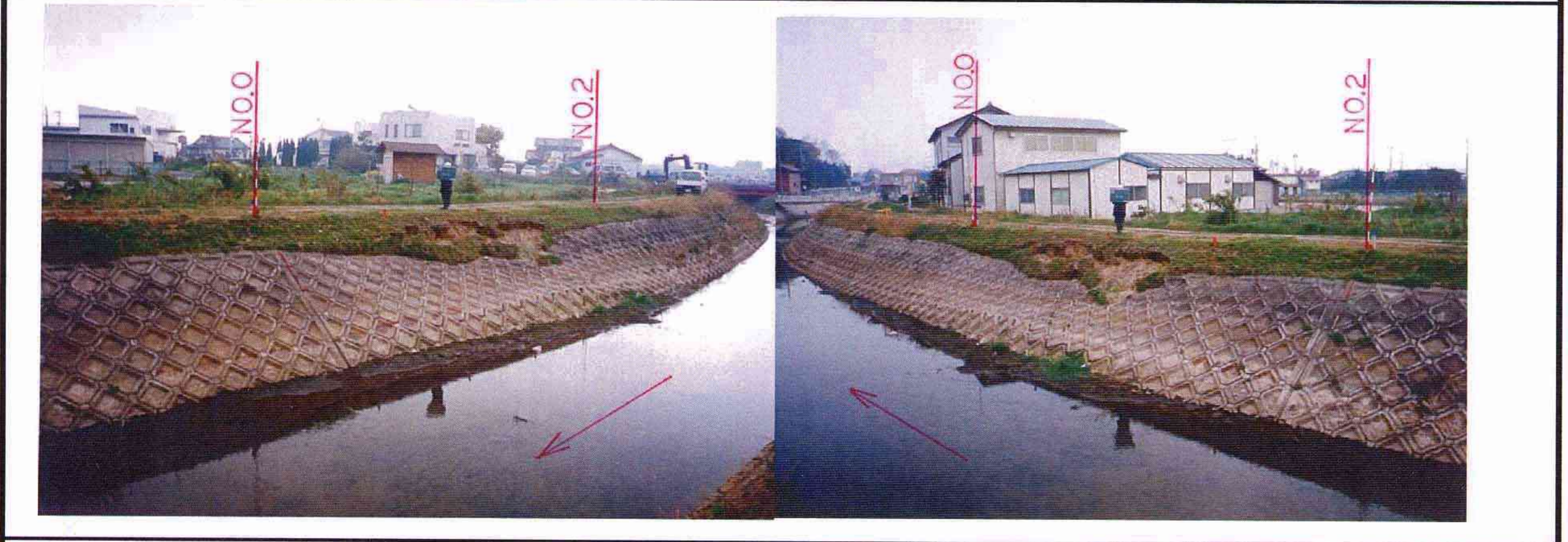
復旧状況写真



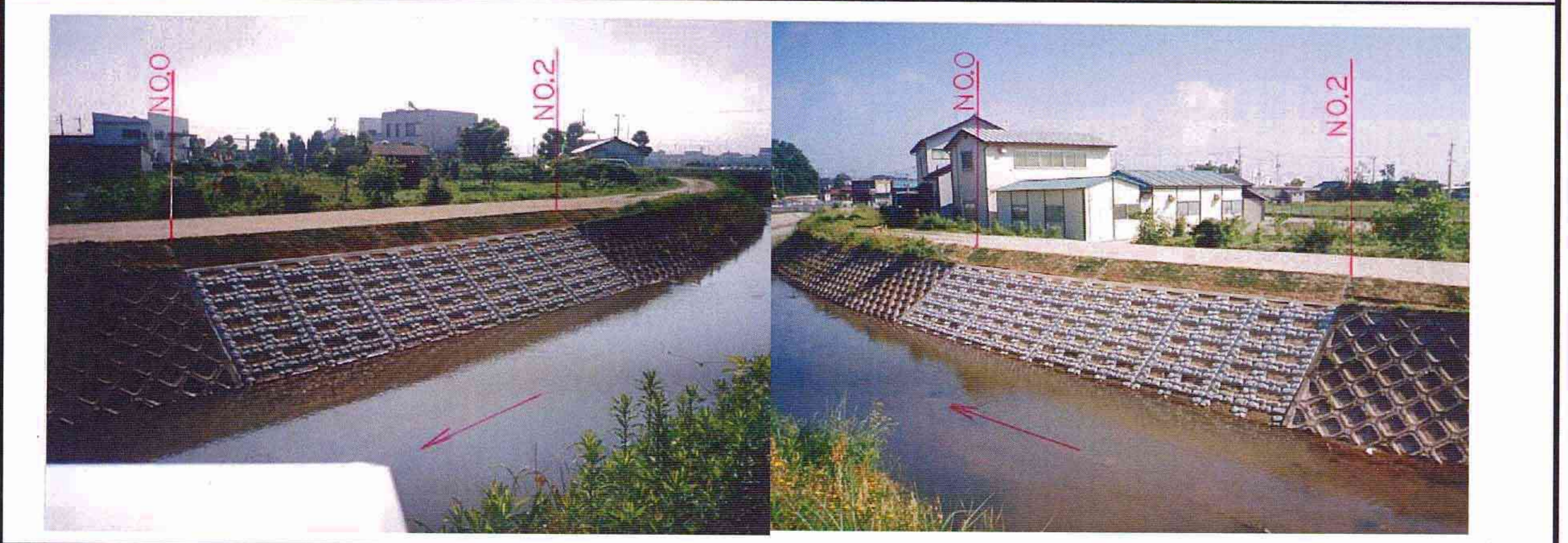
| | | | |
|-------------|--|---------|---|
| 番号 | 12年災 第 10 号 | 震央からの距離 | 約15km |
| 災害年月日 | 平成12年10月6日 | 緯度/経度 | 35° 23' / 133° 22' |
| 河川名・路線名等 | 一級河川大川(右岸) | 工事概要 | 復旧延長 L=16m (右岸=16m) 環境護岸ブロック A=89㎡ 植生工 A=15㎡ 構造物取壊工 V=11m ³ 土留・仮締切工(鋼矢板) 106枚 |
| 施工位置 | 米子市福市 | | |
| 工事名 | 河川災害復旧工事 | | |
| 工事費 | 5,082千円 | | |
| 被災原因 その他 | 平成12年10月6日 鳥取県西部地震による 気象コード(00445) | | |



被災状況写真



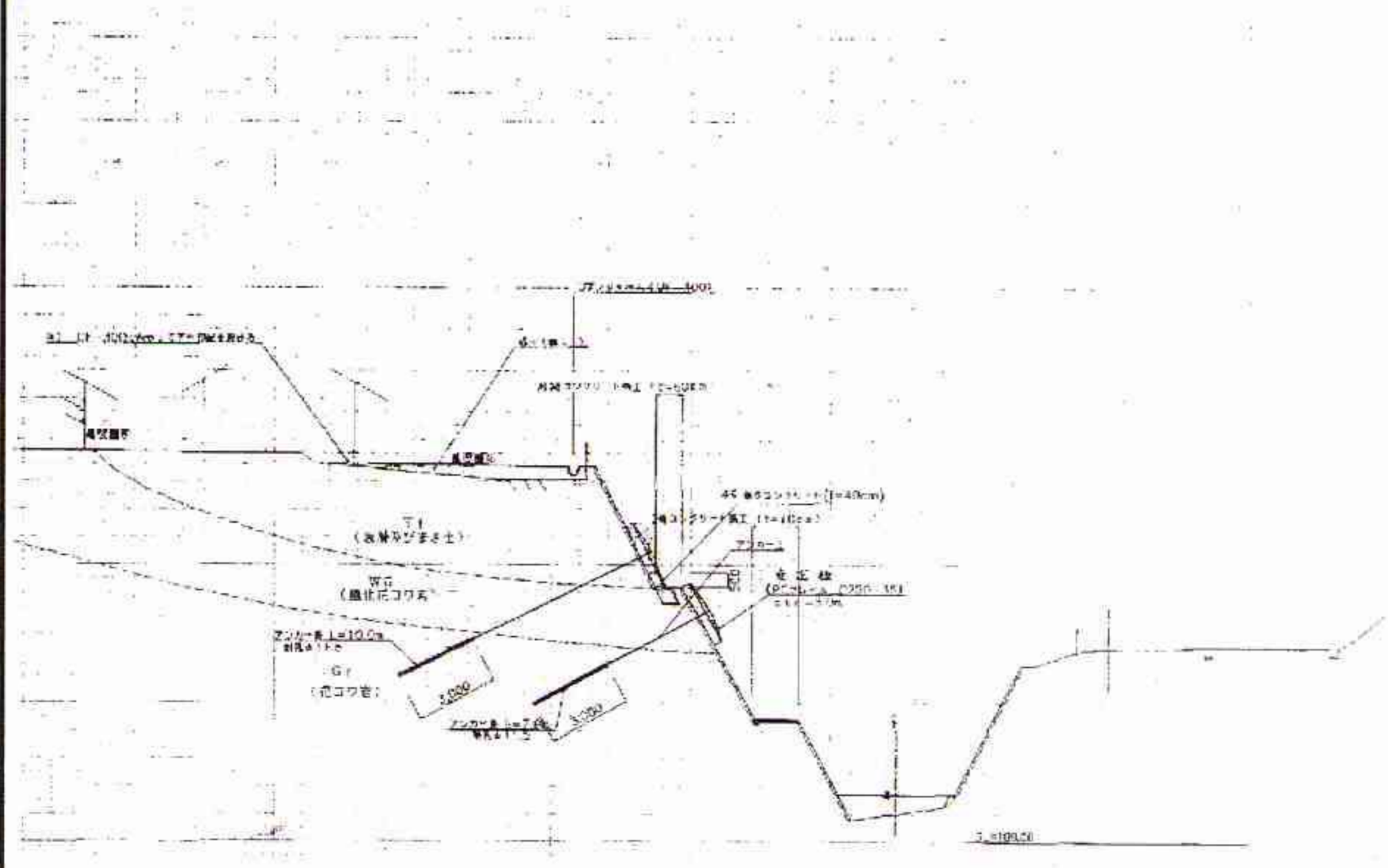
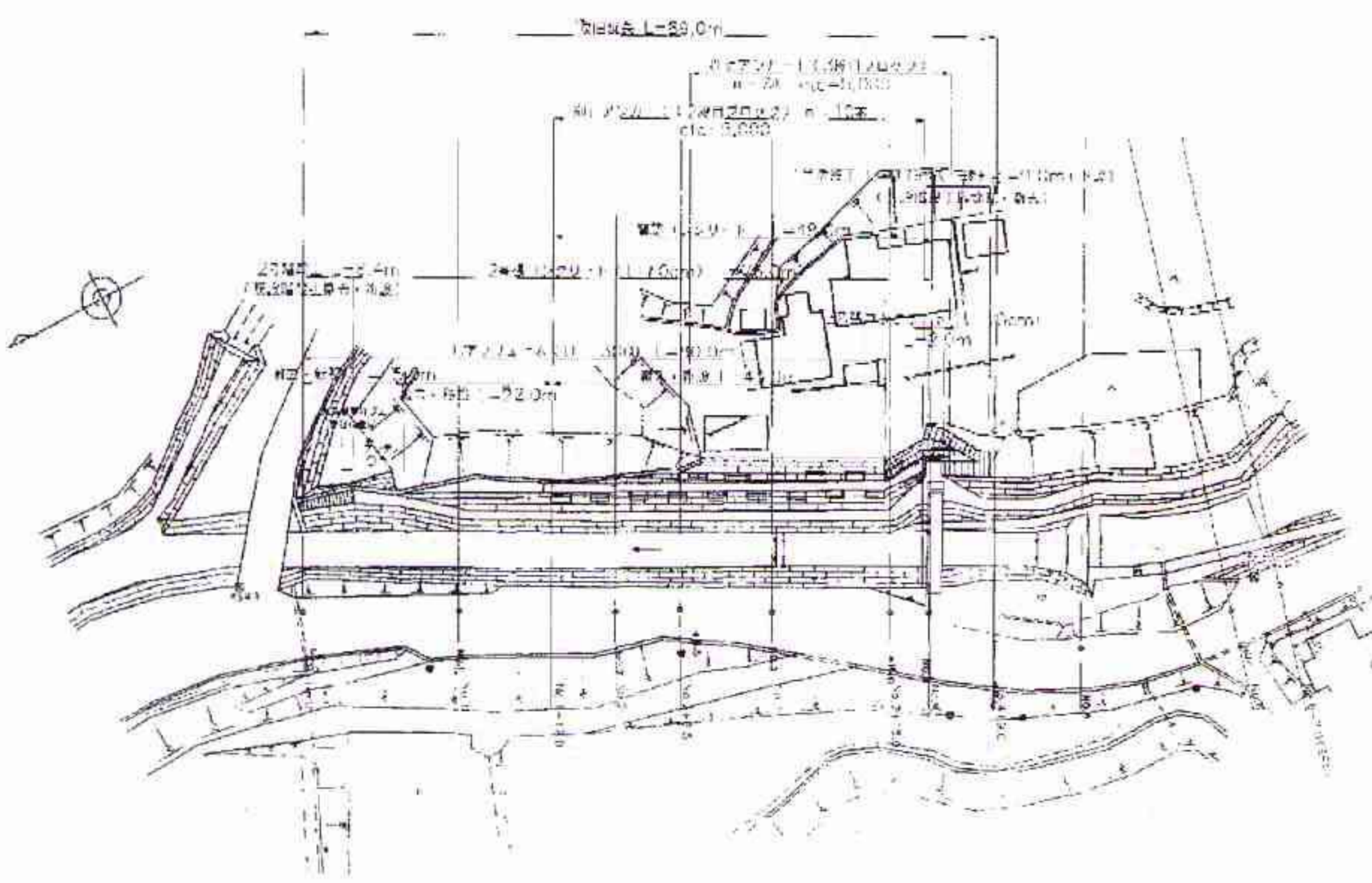
復旧状況写真



| | | | |
|-------------|--|---------|--|
| 番号 | 12年災 第 540 号 | 震央からの距離 | 約5km |
| 災害年月日 | 平成12年10月6日 | 緯度/経度 | 35° 16' /133° 20' |
| 河川名・路線名等 | 一級河川日野川水系赤谷川右岸 | 工事概要 | 復旧延長 L=89.0m (右岸L=89.0m) 抑止アンカー工 N=20本 |
| 施工位置 | 西伯郡西伯町下中谷2号 | | |
| 工事名 | 砂防災害復旧工事 | | |
| 工事費 | 23,550千円 | | |
| 被災原因 その他 | 平成12年10月6日 鳥取県西部地震による 気象コード(00445) | | |

平面図

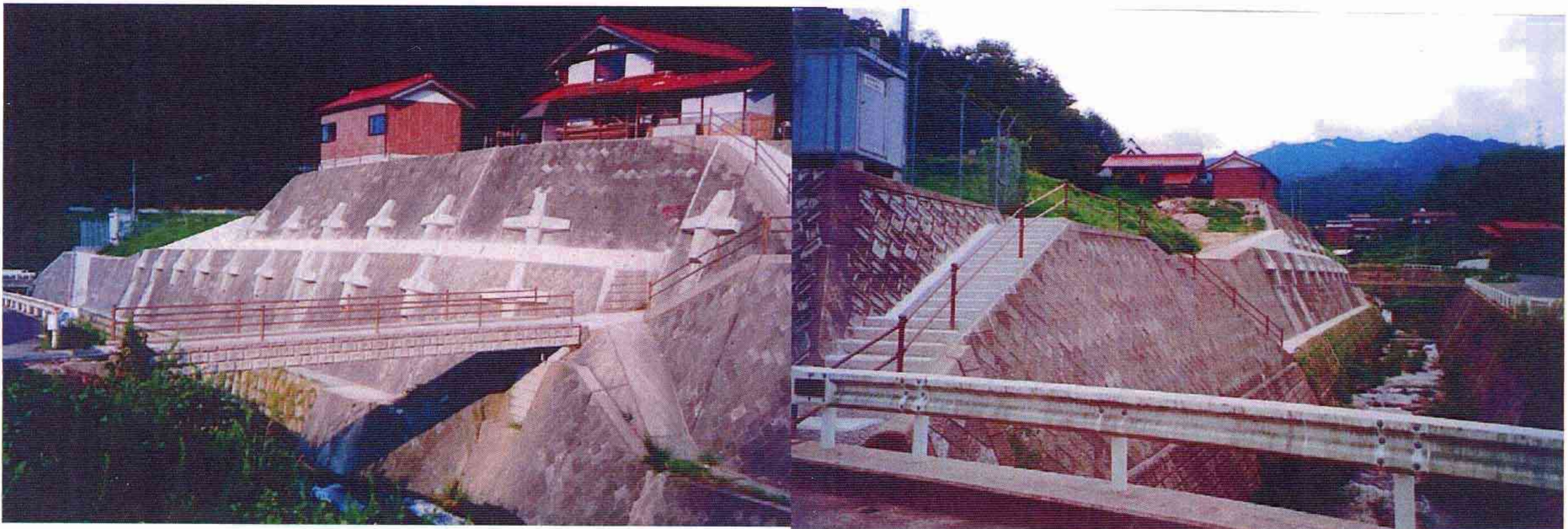
標準断面図



被災状況写真



復旧状況写真



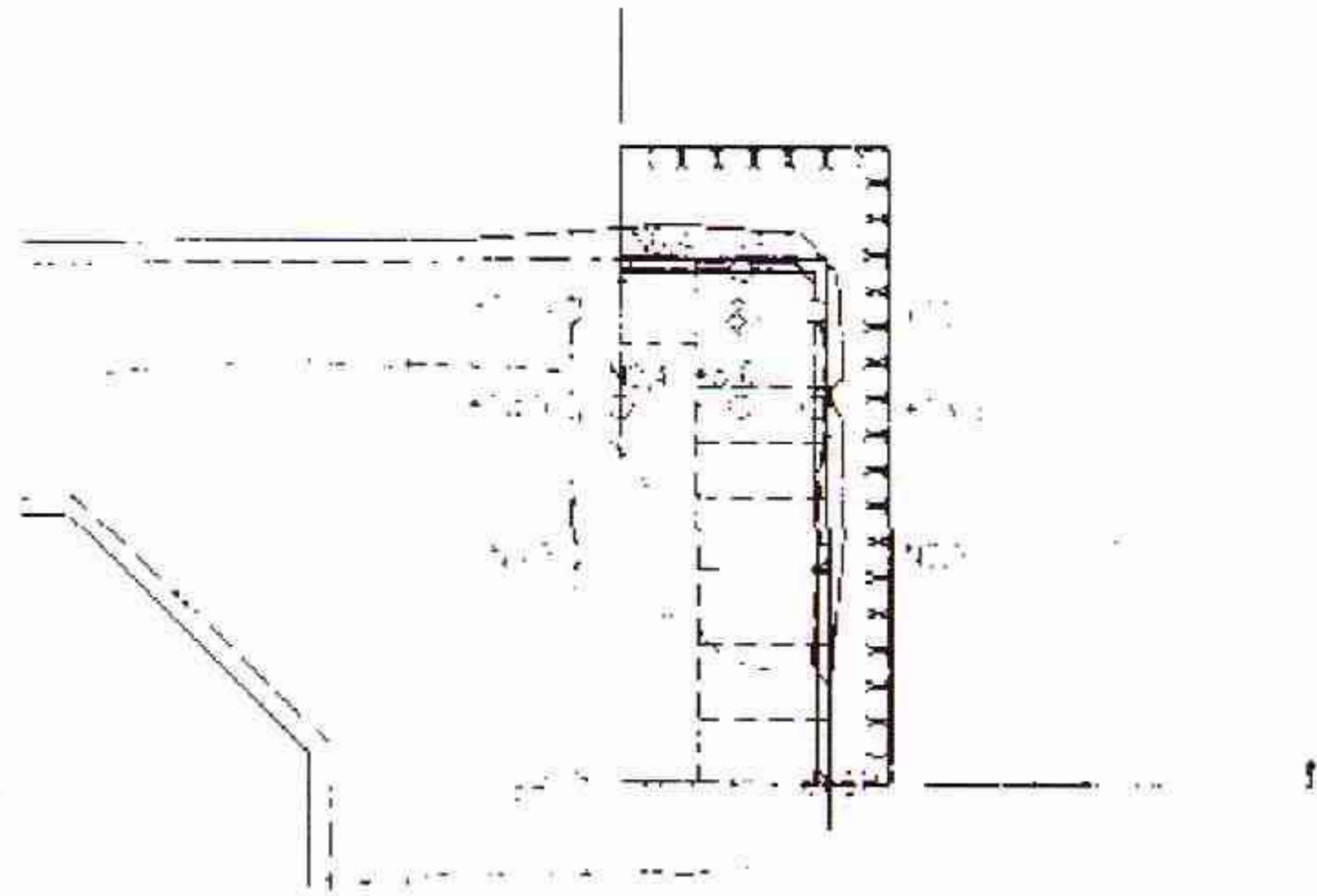
| | | | |
|----------|---|-------------------|---|
| 番号 | 12年災 第 7 号 | 震央からの距離 | 約19km |
| 災害年月日 | 平成12年10月6日 | 緯度・経度 | 35° 25' /133° 19' |
| 港湾名 | 米子港 | 工事概要 | 物揚場(-3.0m) L=29.3m 基礎工 L=29.3m 本体工 L=29.3m 上部工 L=29.3m 舗装工(コンクリート) L=21.3m |
| 施工位置 | 米子市灘町地内 | | |
| 工事名 | 物揚場(-3.0m)災害復旧工事(その2) | | |
| 工事費 | 111,151千円 | | |
| 被災原因及び形態 | 平成12年10月6日 鳥取県西部地震 震度5強 震源地:鳥取県西部(溝口町付近) マグニチュード7.3 震源の深さ 約10km 被災原因:震動・液状化による亀裂及び崩壊 | 工事概要 | |
| 被災機構 | 地震時の水平力により、L型ブロックが海側に80～150cm程移動し、また基礎地盤の支持力不足により、最大40cm程沈下した。 以上のL型ブロックの移動によりブロック間の目地が30～40cm程開き、背後の裏込栗石及び埋立土が流出しエプロン部が最大1.50m陥没した。 支持力不足による沈下については、当地域は軟弱地盤ではあるが経年による荷重増加(埋立て)により地盤としては改良されていると考えるが、L型ブロックの施工時に均一な砂で置換えが施工されており、この層が液状化を起こし支持力不足になったものとする。(海底調査で3～4ヶ所の噴砂口を確認した) | 復旧工法の考え方及び工法選定の理由 | ・復旧工法の考え方 現況復旧を原則とするが、構造的性及び経済性等を比較検討し、現況復旧工法より適した工法があれば、それを採用する。 ・工法選定の理由 軟弱地盤に適する軽構造工法である、鋼矢板式工法とL型ブロック工法について、構造的性及び経済性等を総合的に判断し、工法選定した。 検討した結果、鋼矢板式工法は基礎地盤の置換えが必要となり、経済性及び構造的性、施工性ともL型ブロック工法より劣る。よってL型ブロック工法を採用した。 |

被災状況写真

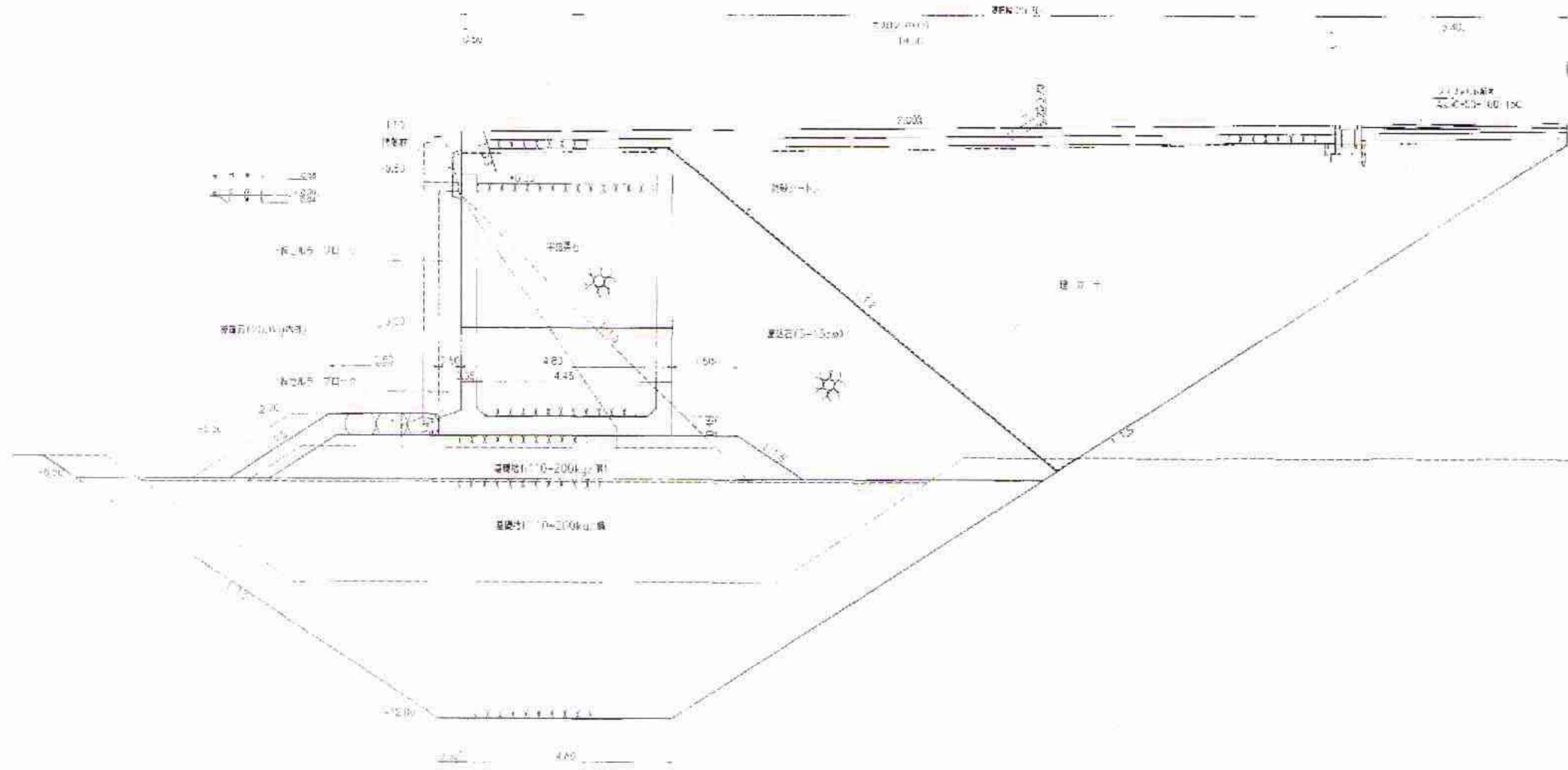


平面図

災害復旧 29.30
Eプラン復旧 29.30m
基礎工 29.30m



標準断面図



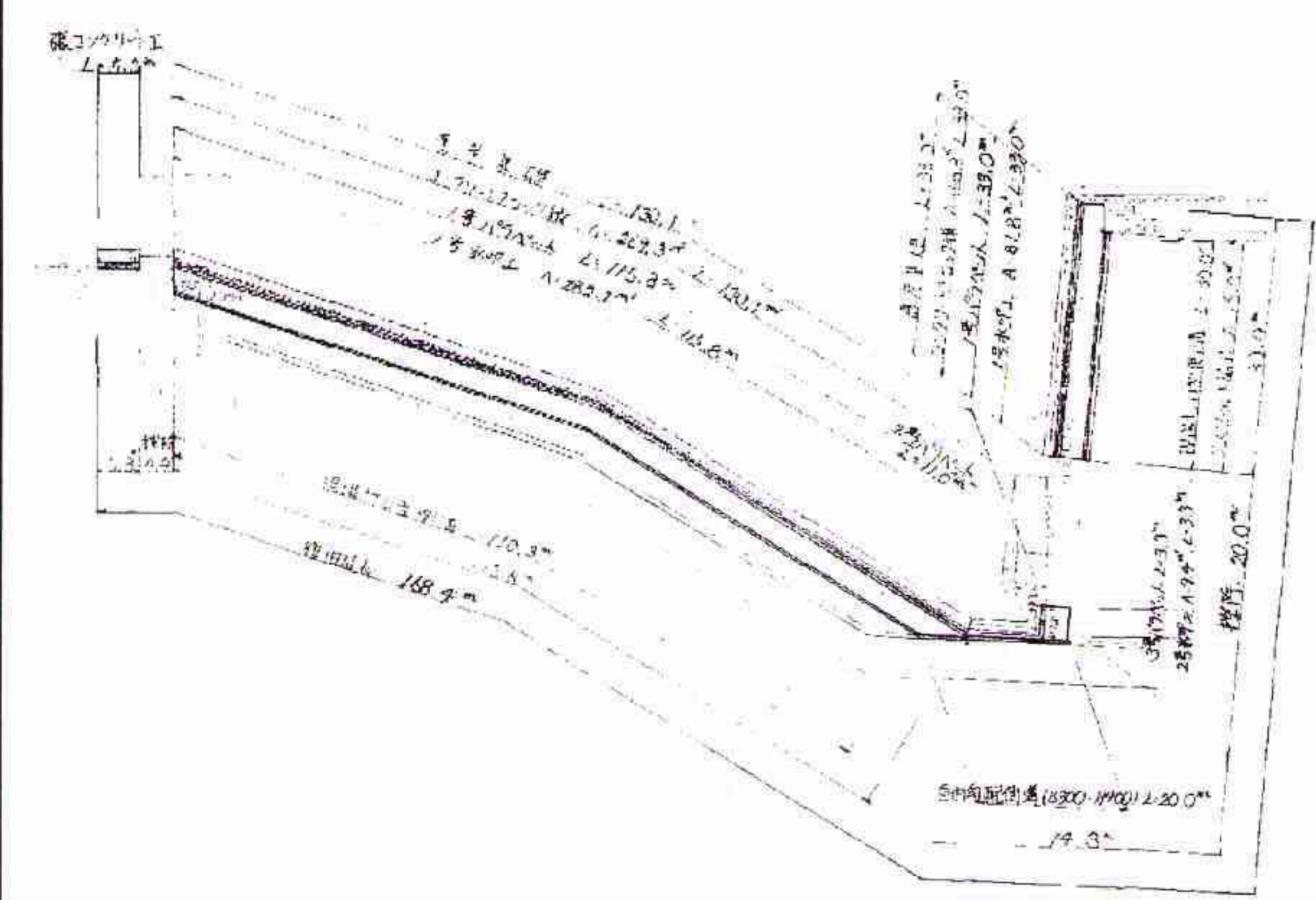
復旧状況写真



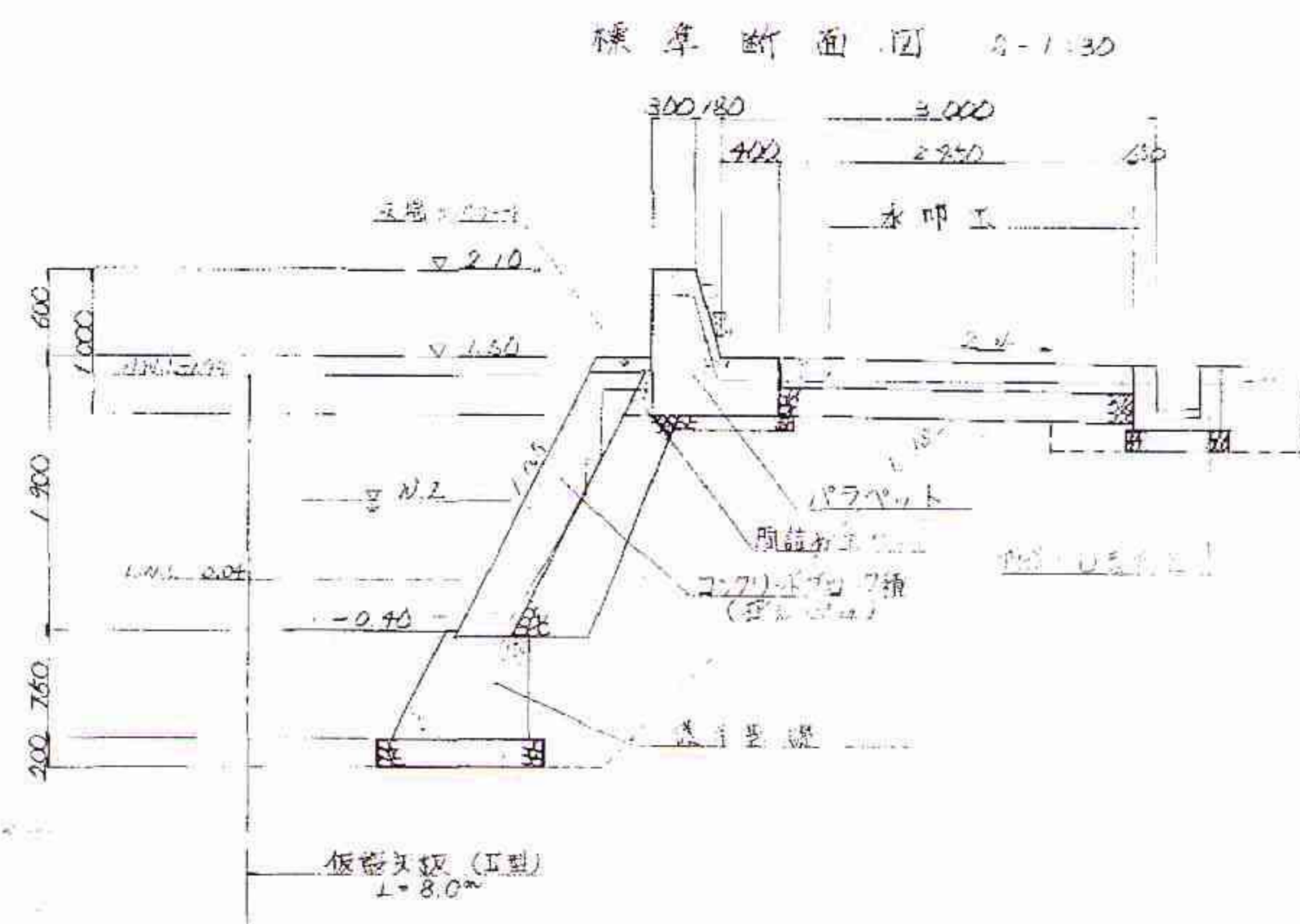
現在工事中 (撮影:平成14年3月17日)

| | | | |
|---------|---|---------|---|
| 番号 | 12年災 第 15 号 | 震央からの距離 | 約19km |
| 災害年月日 | 平成12年10月6日 | 緯度/経度 | 35° 26' / 133° 18' |
| 港湾名 | 米子港 | 工事概要 | 護岸 L=168.4m 護岸基礎工 L=162.8m 護岸工 L=168.4m 水叩工 L=152.1m |
| 施工位置 | 米子市安倍地内 | | |
| 工事名 | 安倍地区護岸災害復旧工事 | | |
| 工事費 | 53,911千円 | | |
| 被災原因その他 | 平成12年10月6日 鳥取県西部地震 震度5強 震源地:鳥取県西部(溝口町付近) マグニチュード7.3 震源の深さ 約10km 被災原因:震動・液状化による亀裂及び崩壊 | | |

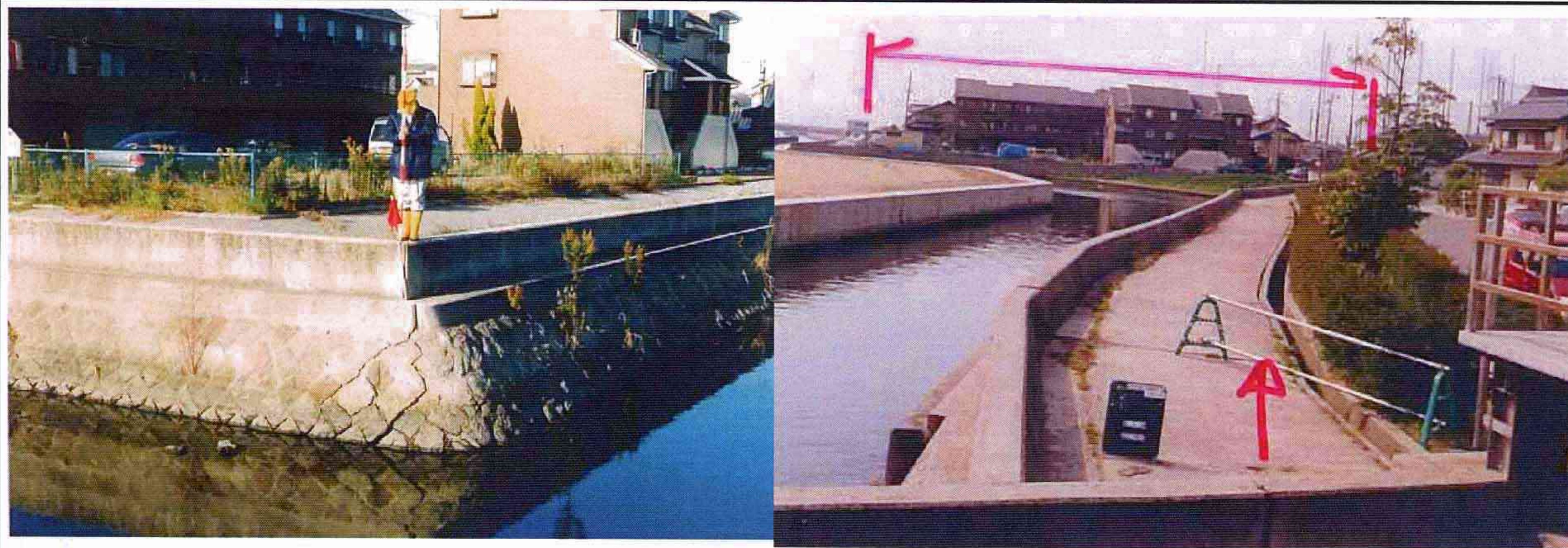
平面図



標準断面図



被災状況写真

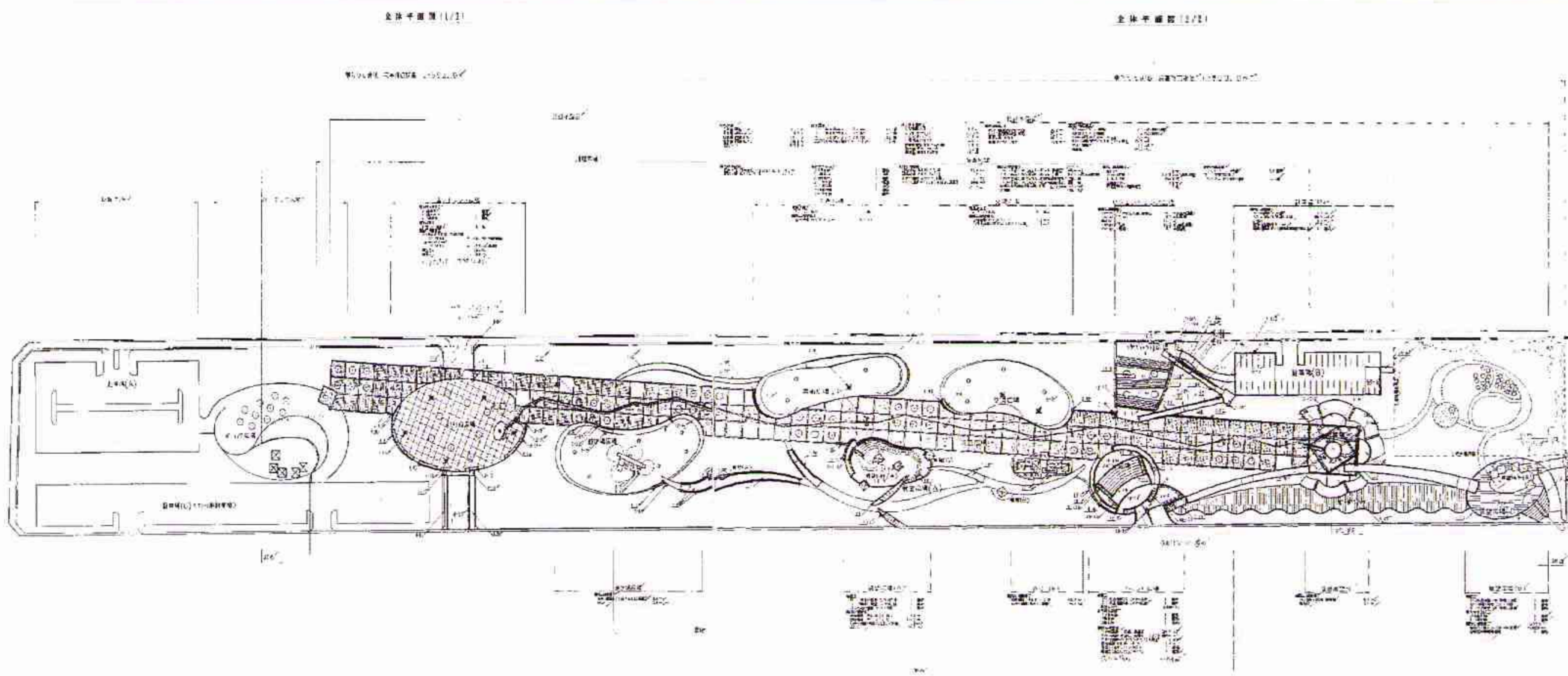


復旧状況写真



| | | | |
|-------------|---|---------|--|
| 番号 | 12年災 第 4 号 | 震央からの距離 | 約30km |
| 災害年月日 | 平成12年10月6日 | 緯度/経度 | 35° 30' / 133° 15' |
| 港湾名 | 境 港 | 工事概要 | 復旧延長 L=583 m 整地等 1式 基本施設工 1式 付属施設工 1式 撤去工 1式 |
| 施工位置 | 境港市竹内団地地内 | | |
| 工事名 | 緑地・災害関連港湾環境整備施設災害復旧工事 | | |
| 工事費 | 131,105千円 | | |
| 被災原因 その他 | 平成12年10月6日 鳥取県西部地震 震度6強 震源地:鳥取県西部(溝口町付近) マグニチュード7.3 震源の深さ 約10km 被災原因:震動による亀裂及び沈下 | | |

平面図



被災状況写真



復旧状況写真



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています